

2026年3月9日

各位

会社名 名港海運株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 高橋 広
(コード番号 9357 名証メイン)
問合せ先 取締役 専務執行役員 三谷 正芳
(TEL 052-661-8135)

役員の変動および組織改編に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり役員の変動および組織改編について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 役員の変動 (2026年4月1日付)

氏名	新役職名	現役職名
くろだ みつひろ 黒田 充弘	常務執行役員 総務部長	執行役員 総務部長

2. 組織改編 (2026年4月1日付)

(1) 組織改編の目的

当社は、中期経営計画「MX2029」の達成に向けた取り組みを加速させ、さらなる企業価値向上を図るため、以下のとおり組織を改編いたします。

(2) 組織改編の内容

① 資本効率を重視した経営管理体制の強化

経理部内に「ファイナンス企画室」を新設します。

資本コストや株価を意識した経営の実現のため、資本収益性指標のモニタリングや投資判断基準の高度化を推進します。これにより、資本効率の改善を図り企業価値向上に向けた体制を整備します。

② 資産効率の最適化と専門性の強化 (管財機能の再配置)

経営資源の有効活用と管理の高度化を目的に、管財機能の再配置を行います。

- ・「施設管理」機能を経営企画部施設企画室に統合し、経営戦略と直結させ、資産の有効活用を主導します。
- ・「荷役機器管理」機能を物流センター統括部内に新設する「荷役機器管理室」に移管し、物流現場に近い組織で機器管理を行うことで、物流DXの推進や稼働効率の向上、保守管理の最適化を図ります。
- ・「通信機器管理」機能を情報システム部に統合し、IT資産の一元管理およびコミュニケーション基盤の最適化を推進します。

③ サステナビリティ経営の推進

経営企画部内に「サステナビリティ推進室」を新設し、サステナビリティを巡る課題に対応し、中長期的な企業価値向上を目指します。

以上

(参考) 組織改編の概要

